Panasonic

パネル付埋込型器具

取扱説明書

保管用

品番　ＦＨＵ５１７４０・ＦＨＵ５２７４５

（一般屋内用）　・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

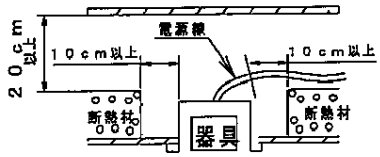
施工説明　**工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。**

安全に関するご注意

⚠警告

- 施工は、取付方法にしたがい確実に行なう。
  施工に不備があると、火災・感電・落下の原因となります。
- 断熱材、防音材をかぶせて使用しない。
  火災の原因となります。
- 器具を改造しない。感電・火災の原因となります。
- 天井埋込専用ですので、壁取付や天井直付はしない。
  火災・感電・落下の原因となります。

器具は、断熱材・防音材・遮蔽材等と
下図のような空間を設けて施工してください。



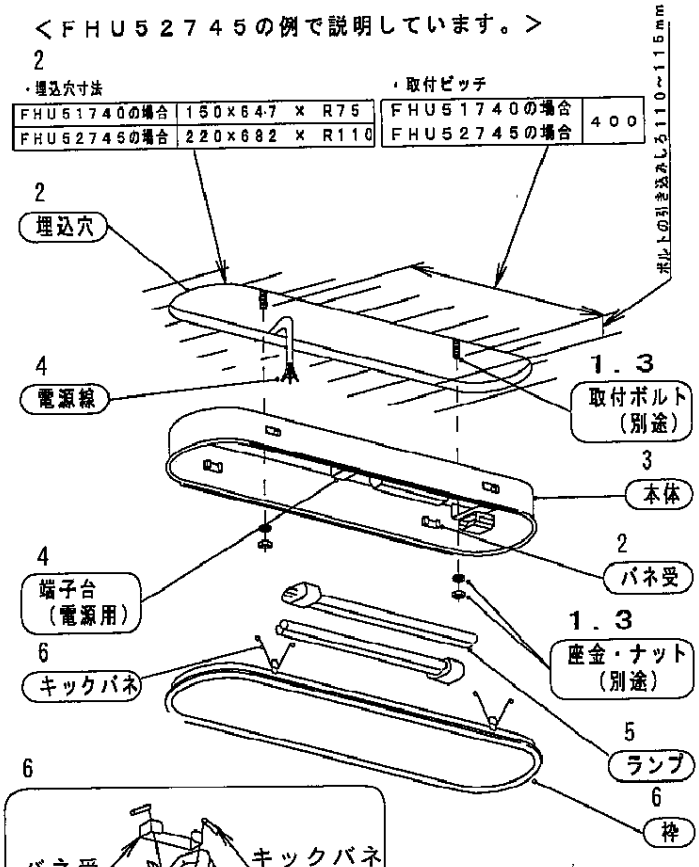
- 表示された電源電圧（定格電圧±６％）・周波数以外の電源で使用しない。感電・火災の原因となります。
- 感電・火災の恐れあり。
  ポリエチレン系絶縁体を使用したＥＭ（エコマテリアル）ケーブルをご使用される場合には、
  端末部付近の絶縁体露出部には黒テープなどで覆い保護を施す。
- 殺菌灯と併用する場合は、殺菌線がパネルにあたらない様に設置する。パネル劣化の原因となります。
- 捕虫器と併用する場合は、５０ｃｍ以上離す。パネル劣化の原因となります。

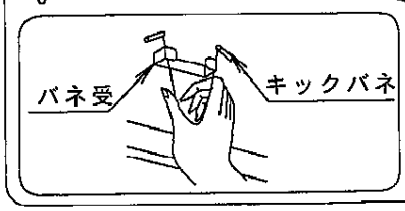
⚠注意

- 直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動の強い場所、雨水のかかる場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。
  火災・感電・落下の原因となります。
- 周囲温度は、５～３５℃以外では、使用しないでください。　ちらつきや短寿命の原因となります。

各部のなまえと取付けかた

＜ＦＨＵ５２７４５の例で説明しています。＞



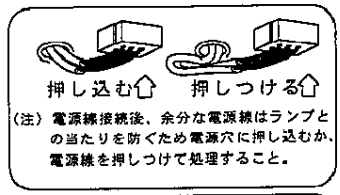


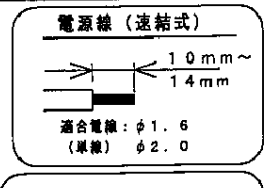
1　取付前の確認
・器具質量（７．４ｋｇ：ＦＨＵ５２７４０の場合）に十分耐えるよう、ボルト又は、取付ボルトはＷ３／８又はＭ１０を使用する。
不備があると器具落下の原因となります。

2．埋込穴の開口
・埋込穴、取付ボルトを図のように用意しておく。

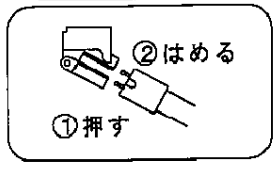
3．本体の取付
・電源線、アース線を本体の電源穴から引き込んでおく。
・本体を取付ボルトに確実に取付ける。
取付が不完全な場合、本体落下の原因となります。

4．電源線・アース線の接続
・電源線を確実に差し込み、ランプに触れない様に押さえてください。
・電源線を器具側面より離して線始末してください。
キックバネと干渉する恐れがあります。
・Ｄ種（第３種）接地工事が必要。
・端子台の容量は２０Ａです。
接続、保護が不完全な場合や容量オーバーの場合感電・火災の原因となります。





5．ランプを確実に取付ける
・ランプをソケットに差し込み、ランプ支持バネにはめ込んでください。



6．枠のキックバネを本体のバネ受に引掛け押し上げる
取付が不完全な場合、枠落下の原因となります。

取扱説明　**お客様へ、この説明書は必ず保管ください。**

・ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠ 警告

- 器具を改造しない。　感電・火災の原因となります。
- 万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常が発生した場合、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼する。
  そのままで使用すると、感電・火災の原因となります。

⚠ 注意

- アルカリ系洗剤は使用しないでください。　強度低下による破損の原因となります。
- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。　感電の原因となります。
- 照明器具には寿命があります。
  ※
  設置して１０年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。　点検・交換してください。
  ※使用条件は周囲温度３０℃、１日１０時間点灯です。
- 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
- １年に１回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。
  ３年に１回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
  点検せずに長期間使い続けるとまれに落下・感電・火災などに至る場合があります。

使用上のご注意

- ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離してご使用ください。
  雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。
- 同時通訳機等の誘導無線をご使用になられる場合、雑音が入る場合があります。
  事前に確認し、対策を講じてください。

保証について

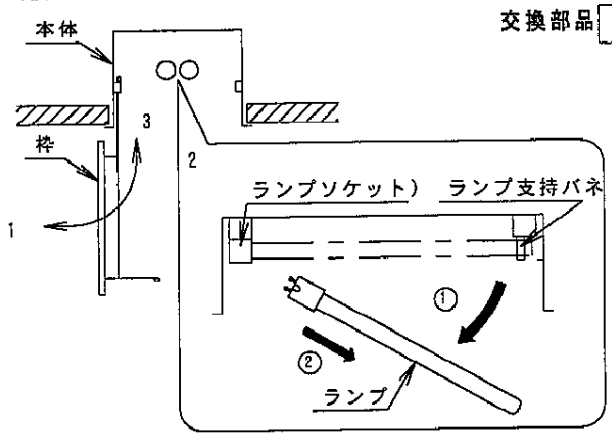
- 保証について
  この商品の保証期間は１年間です。但し、安定器は３年間です。
  ランプ等の消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。
- 保証書について
  保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。

お手入れ・ランプ交換 ⚠ 注意（必ず電源を切って行なってください。感電の原因となります。）

- 器具の清掃について・・・・水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
  シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤でふかないでください。
  変色・変質、強度低下による破損の原因となります。
- ランプ交換について・・・・下記の指定された部品を使用してください。（パナソニック製Ｈｆ蛍光ランプをご使用ください。）

交換部品

交換ランプ	ＦＨＰ４５



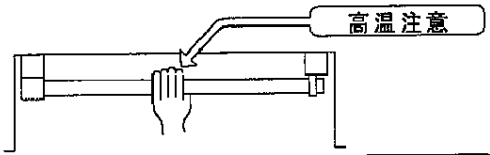
1．枠を持ち、引き下ろして片側のバネをはずす。

2．枠を仮吊りしたままランプを交換する。
　1　ランプを支持バネから外す。
　2　ランプをソケットから引き抜く。
　3　逆の手順でランプを取付ける。

3．枠のキックバネをバネ受に引掛け押し上げる。
　取付が不完全な場合、枠落下の原因となります。

・電源線を器具内面より離して
　線始末してください。
　キックバネと干渉する恐れが
　あります。

×



注意

点灯中や消灯後（約１０分まで）は、ランプをさわらないでください。
やけどの原因となります。

パナソニック株式会社　施設・店舗照明ビジネスユニット　〒５７１－８６８６　大阪府門真市門真１０４８
お問い合わせ先　パナソニックお客様ご相談センター　０１２０－８７８－３６５（フリーダイヤル）０１２０－８７８－２３６（ＦＡＸ）
ＫＡ０５０２－０６０１１２